

カメラ

著作権・肖像権

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでご注意ください。



カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

カメラをご利用になる前に	206
静止画を撮影する	フォトモード 208
動画を撮影する	ビデオモード 211
撮影時の設定を変える	213
カメラの設定を変える	カメラ設定 214

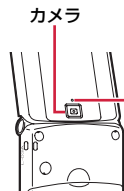
カメラをご利用になる前に

撮影するときのご注意

- ・カメラは非常に精密度の高い技術で作られています。常時明るく見えたり暗く見えたりする画素や線がある場合があります。また、特に光量が少ない場所での撮影では、白い線などのノイズが増えますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- ・撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いておいてください。レンズに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなったり不鮮明な画像になったりすることがあります。
- ・FOMA 端末を暖かい場所や直射日光が当たる場所に長時間放置したりすると、撮影する画像や映像が劣化することがあります。
- ・蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの高速で点滅している照明下で撮影すると、画面がちらついたり縞模様が現れたりするフリッカー現象が起きる場合があります。撮影のタイミングによっては静止画や動画の色合いが異なることがあります。
- ・レンズ部分に直射日光を長時間当てたり、太陽や明かりの強いランプなどを直接撮影したりしないでください。撮影した画像の色が変色したり、故障の原因となったりします。
- ・撮影時は、レンズに指や髪、ストラップなどがかからないようにしてください。
- ・速く動いている被写体を撮影すると、撮影したときに画面に表示されていた位置とは若干ずれた位置で撮影されたり、画像がぶれたりする場合があります。
- ・電池残量が少ないときは、撮影した静止画や動画を保存できない場合があります。電池残量を確認してから撮影してください。
- ・撮影した静止画や動画は、実際の被写体と明るさや色合いが異なる場合があります。
- ・シャッター音はマナーモード設定中でも一定の音量で鳴ります。また、FOMA 端末に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）を取り付けている場合でも、スピーカーからシャッター音が鳴ります。

カメラの使いかた

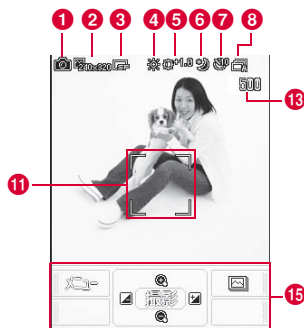
カメラを使って静止画や動画を撮影します。
撮影するときには、FOMA 端末を開いた状態にしてください。
画面には、自分の見たとおりに表示されます（正像表示）。



カメラでフォトモード、
ビデオモード起動中に点
灯します。

撮影画面の見かた

静止画／動画撮影画面に表示されるマーク（アイコンなど）の意味は次のとおりです。



静止画撮影画面



動画撮影画面

- 1 カメラモード→P209、P212
 - 📷 フォトモード
 - 📹 ビデオモード
- 2 画像サイズ→P209、P212
 - 📷 2048x1536 UXGA (1200×1600)
 - 📷 1600x1200 SXGA (960×1280)
 - 📷 1280x800 VGA (640×480)
 - 📷 1024x768 CIF (352×288)
 - 📷 768x576 壁紙 (240×320)
 - 📷 640x480 QCIF (176×144)
 - 📷 480x360 Sub-QCIF (128×96)
 - 📷 320x240 電話帳用 (120×160)
 - 📷 80x60 メニューアイコン (80×70)
- 3 画質→P209、P212
 - 📷 スーパーファイン
 - 📷 ファイン
 - 📷 標準
- 4 ホワイトバランス→P209、P212
 - ☀️ 晴天
 - ☁️ 曇り
 - 💡 電球
 - 💡 蛍光灯
- 5 明るさ→P213
 - 📷 2.0 ~ 📷 2.0 明るさの表示
- 6 ナイトモード→P209、P212
- 7 セルフタイマー→P209
 - 📷 3秒
 - 📷 5秒
 - 📷 10秒
- 8 連続撮影→P209
 - 📷 自動
 - 📷 手動
- 9 サイズ制限→P212
 - 📷 制限なし
 - 📷 2Mバイト
 - 📷 500Kバイト
- 10 撮影種別→P212
 - 📷 音声＋映像
 - 📷 映像のみ
 - 📷 音声のみ
- 11 ガイド枠
- 12 撮影経過バー
撮影経過をバーで表示
- 13 撮影可能枚数（静止画撮影画面）／
合計撮影可能時間（動画撮影画面）
→P400、P400
- 14 撮影経過時間／最大撮影時間
撮影経過時間／最大撮影時間を表示
- 15 コントロールキー
操作可能なナビゲーションボタンを示しています。

静止画／動画の保存形式

	静止画ファイル	動画ファイル
ファイル形式	JPEG	MP4 (Mobile MP4)
解像度	UXGA (1200×1600) SXGA (960×1280) VGA (640×480) CIF (352×288) 壁紙 (240×320) QCIF (176×144) Sub-QCIF (128×96) 電話帳用 (120×160) メニューアイコン (80×70)	QCIF (176×144) Sub-QCIF (128×96)
符号化方式	—	映像：MPEG-4 音声：AMR
拡張子	.jpg	.3gp
ファイル名	撮影した年月日時分が自動的に付けられます。 例：2009年5月1日10時10分10秒に撮影した場合 フォトモード：「P2009_0501_101010」 ビデオモード：「V2009_0501_1010_0」※	
最大ファイルサイズ	約1600Kバイト	約80Mバイト

※ 動画のファイル名には、撮影時刻の秒数は記録されません。

フォトモード

静止画を撮影する







- 撮影した静止画はFOMA端末本体の「データBOX」内「マイビクチャ」の「カメラ」フォルダに保存されます。

1 待受画面▶



静止画撮影画面

■ 静止画撮影画面のボタン操作

ボタン	説明
 [撮影]	シャッター
	ズーム
	明るさ調節
 [メニュー]	サブメニューの表示
 [マイビクチャ]	「マイビクチャ」のフォルダ一覧を表示※
 (キャンセル)	フォトモード終了

- ※ 既に「マイビクチャ」の「カメラ」フォルダ内に静止画が保存されている場合は、「カメラ」フォルダ内にある撮影した静止画の一覧を表示します。

2 カメラを被写体に向ける▶ [撮影]

撮影後に確認画面が表示され、撮影した画像を保存するかどうかを選択できます。

3 [保存] ▶ 保存先を選択 ▶ [OK]

保存確認画面が表示され、 [OK] を押すと撮影した静止画が保存された後、静止画撮影画面に戻ります。

■ 保存しない場合

[キャンセル] を押します。

- 保存確認画面で [メール] を押すと、撮影した静止画が添付された i モードメールを作成します。



保存確認画面

「連続撮影」で撮影した画像の場合

確認画面で撮影する画像の選択や削除、表示などができます。

- 画像を選択して保存する場合は、保存する画像を選択して [保存] または [メニュー] ▶ 「選択保存」で保存先指定画面が表示されます。
- 撮影した画像をすべて保存する場合は、 [メニュー] ▶ 「全保存」で保存先指定画面が表示されます。
- 画像を選択してメール送信する場合は、送信する画像を選択して [メニュー] ▶ 「メール作成」を選択します。
- 画像を選択して削除する場合は、削除する画像を選択して [メニュー] ▶ 「削除」を選択します。
- 選択した画像のみを表示させる場合は、 [表示] を押します。

「自動保存設定」(P214) を「ON」に設定したときは

[撮影] を押すと静止画が撮影され、「自動保存設定」(P214) で設定された保存先に自動的に保存されます。
保存確認画面が表示された後、静止画撮影画面に戻ります。

お知らせ

- 撮影時にはマナーモード設定中でもシャッター音が鳴ります。
- 静止画撮影画面を表示中はイルミネーションが赤く点灯し、撮影するとイルミネーションが点滅します。

静止画撮影画面のサブメニュー

1 静止画撮影画面(P208) ▶ [メニュー] ▶ 次の操作を行う

[カメラモード]

撮影モードを変更します。

[フレーム撮影]

被写体にフレームを付けて撮影するときに設定します。

Off : フレームを付けません。

フレーム選択 : 「マイピクチャ」よりフレームを選択します。

[連続撮影]

シャッターを押して連続で撮影できるように設定します。

サイズが「CIF (352×288)」より小さい場合は6枚まで、「CIF (352×288)」の場合は4枚まで撮影できます。

Off : 連続撮影しません。

自動 : 1回のシャッターで連続して撮影します。
約0.7秒間隔で撮影します。

手動 : シャッターを押すたびに連続して撮影します。

[ナイトモード]

暗い場所などで撮影するときに設定します。

[効果]

画像に特殊な効果をかけて撮影するときに設定します。

[WBホワイトバランス]

画像の色合いを補正します。撮影状況に合わせて設定すると自然な色合いとなります。

[セルフタイマー]

シャッターを押してから撮影されるまでの秒数を選択します。

サイズ選択

撮影する画像サイズを設定します。

▶画像サイズを選択→P208

保存画質設定

撮影した静止画を保存するときの画質を設定します。


お知らせ

- ・「サイズ選択」を「UXGA (1200×1600)」、「SXGA (960×1280)」に設定して撮影する場合、ズームは利用できません。

<連続撮影>

- ・「連続撮影」を設定すると、「サイズ選択」を「CIF (352×288)」以上に設定している場合は自動的に「CIF (352×288)」に変わります。
- ・「連続撮影」を設定すると、「セルフタイマー」の設定は無効になります。

保存確認画面のサブメニュー

1 保存確認画面(P208)▶ [メニュー]▶次の操作を行う

【写真撮影】

静止画撮影画面に戻ります。

【メール作成】

撮影した画像が添付されたiモードメールを作成します。→P135

【画像編集】

撮影した静止画を編集します。→P253

【削除】

撮影した静止画の保存を中止して、削除します。

【壁紙に設定】

撮影した静止画を待受画面の壁紙に設定します。






動画を撮影する

- 撮影した動画はFOMA端末本体の「データBOX」内「i モーション」の「カメラ」フォルダに保存されます。

1 待受画面▶ (1秒以上)

動画撮影画面

■ 動画撮影画面のボタン操作


ボタン	説明
	撮影開始/撮影終了
	ズーム*1
	明るさ調節*1
 [メニュー]	サブメニューの表示
 [i-motion]	「i モーション」のフォルダ一覧を表示*2
 (キャンセル)	ビデオモード終了

*1 撮影中も操作できます。

*2 既に「i モーション」の「カメラ」フォルダ内に動画が保存されている場合は、「カメラ」フォルダ内にある撮影した動画の一覧を表示します。



2 カメラを被写体に向ける▶


動画の撮影を開始します。

3 撮影を止めるときは、



撮影後に確認画面が表示され、撮影した動画を保存するかどうかを選択できます。

- 確認画面で  [メニュー] ▶ 「再生」を選択すると、撮影した動画を再生して確認できます。

4  [保存]▶保存先を選択▶ [OK]

保存確認画面が表示され、 [OK] を押すと撮影した動画が保存された後、動画撮影画面に戻ります。


■ 保存しない場合

-  [キャンセル] を押します。
- 保存確認画面で  [メール] を押すと、撮影した動画が添付された i モードメールを作成します。



保存確認画面

「自動保存設定」(P214) を「ON」に設定したときは

 [撮影] を押すと撮影が終了し、撮影した動画が「自動保存設定」(P214) で設定された保存先に自動的に保存されます。保存確認画面が表示された後、動画撮影画面に戻ります。

お知らせ

- 撮影開始時、終了時には、マナーモード設定中でもシャッター音が鳴ります。
- 動画撮影画面を表示中はイルミネーションが赤く点灯し、撮影中はイルミネーションが点滅します。
- 動画撮影中に電話の着信など撮影を中断する動作があった場合、撮影を終了します。通話終了後は確認画面が表示され、中断するまでの動画を保存することができます。

動画撮影画面のサブメニュー

1 動画撮影画面(P211)▶ [メニュー]▶次の操作を行う

カメラモード

撮影モードを変更します。

サイズ制限

撮影する動画のファイルサイズを制限します。

ナイトモード

暗い場所などで撮影するときに設定します。

効果

画像に特殊な効果をかけて撮影するときに設定します。

ホワイトバランス

画像の色合いを補正します。撮影状況に合わせて設定すると自然な色合いとなります。

サイズ選択

撮影する画像サイズを設定します。

保存画質設定

撮影した動画を保存するときの画質を設定します。

撮影種別

動画を撮影するときの映像や音声の有無を設定します。

共通再生モード

共通再生モードを設定して動画を撮影すると、FOMA端末の機種にかかわらず、再生することができます。

お知らせ

- ・「共通再生モード」を「ON」に設定した場合、「保存画質設定」は設定できません。

保存確認画面のサブメニュー

1 保存確認画面(P211)▶ [メニュー]▶次の操作を行う

ビデオ撮影

動画撮影画面に戻ります。

メール作成

撮影した動画が添付された i モードメールを作成します。→P135

削除

撮影した動画の保存を中止して、削除します。

壁紙に設定

撮影した動画を待受画面の壁紙に設定します。

撮影時の設定を変える

撮影状況に合わせてカメラを設定します。

ズームを使う

画像のズーム倍率を設定します。
各画像サイズの最大倍率は次のとおりです。

カメラモード	画像サイズ	ズーム段階	最大倍率
フォトモード	UXGA (1200×1600)	—	—
	SXGA (960×1280)	—	—
	VGA (640×480)	10段階	約1.8倍
	CIF (352×288)		約2.1倍
	壁紙 (240×320)		約2.2倍
	QCIF (176×144)		約2.7倍
	Sub-QCIF (128×96)		約2.8倍
	電話帳用 (120×160)		約2.8倍
メニューアイコン (80×70)	約3.4倍		
ビデオモード	QCIF (176×144)		10段階
	Sub-QCIF (128×96)	約2.3倍	

1 静止画撮影画面(P208)／動画撮影画面(P211)▶

 でズーム倍率を選択



ズーム倍率

ズーム設定
(例：静止画撮影画面)

明るさを調節する

画像の明るさ（露出）を調節します。明るさは-2～0～+2まで調節できます。

1 静止画撮影画面(P208)／動画撮影画面(P211)▶

 で明るさの補正值を選択




明るさの補正值

明るさ設定
(例：静止画撮影画面)


セルフタイマーを設定する

シャッターを押してから撮影されるまでの秒数を設定します。

- ・ 動画撮影では、セルフタイマーは設定できません。

1 静止画撮影画面(P208)▶ [メニュー]▶「セルフタイマー」

2 「なし」/「3秒」/「5秒」/「10秒」

画面上部に (数字は秒数) が表示されます。

3 [撮影]



セルフタイマーが作動します。設定した秒数経過後、自動的に撮影します。
シャッターを押した後、撮影されるまでの間はイルミネーションが点滅します。

カメラ設定

カメラの設定を変える

自動保存設定

撮影した静止画や動画を自動で保存するかどうかを設定します。

1  [メニュー]▶ (カメラ)▶「カメラ設定」▶「自動保存設定」▶次の操作を行う

- ・ [一覧]：設定項目一覧画面が表示されます。

【自動保存】

自動保存するかどうかを設定します。

【静止画保存先】*

静止画の保存先を設定します。



【動画保存先】*

動画の保存先を設定します。

- * 「自動保存」を「ON」にしたときに表示されます。

2  [完了]



シャッター音の設定

1  [メニュー] ▶  (カメラ) ▶ 「カメラ設定」 ▶ 「シャッター音」 ▶ シャッター音を選択

項目を選択するとサンプル音が鳴ります。

ちらつき調整の設定

蛍光灯などの影響による画面のちらつきを、設定により低減できることがあります。

1  [メニュー] ▶  (カメラ) ▶ 「カメラ設定」 ▶ 「ちらつき調整」 ▶ 調整方法を選択

- 自動 : 自動的にちらつきを抑制します。
- 50Hz : 電源の周波数が50Hzの地域の場合に設定します。
- 60Hz : 電源の周波数が60Hzの地域の場合に設定します。

